

## 企画・一般発表プログラム：11月4日（土）

【大会長講演】 11月4日（土） 9:30～10:00 A会場（会議棟2F 大ホール）

「米国保健教育と日本の学習指導要領 ―その比較から言えること―」

演者：面澤 和子（弘前大学名誉教授）

座長：住田 実（大分大学）

【招聘講師特別講演】 11月4日（土） 10:10～11:40 A会場（会議棟2F 大ホール）

「The History of School Health in the US: Successes, and Current Problems/Challenges」

（歴史からみた米国学校保健の成果と今後の課題）

演者：David Wiley (Professor, Department of Health & Human Performance, Texas State University)

座長：面澤 和子（弘前大学名誉教授）

【シンポジウム】 11月4日（土） 13:50～16:50 A会場（会議棟2F 大ホール）

「子どもの命を守るための教職員の防災・安全意識をどう高めるか

～これからの教員養成教育・教員研修に期待されている課題～」

演者：戸田 芳雄（東京女子体育大学）

内田 良（名古屋大学）

渡辺 孝之（東松島市立鳴瀬桜華小学校）

指定討論者：平塚 真一郎（石巻市立青葉中学校）

千葉 久美子（元宮城県石巻高校）

小田 隆史（宮城教育大学）

座長：数見 隆生（宮城教育大学名誉教授）

植田 誠治（聖心女子大学）

【特別講演（日本創傷外科学会共催）】 11月4日（土） 14:00～15:00 B会場（会議棟2F 橘）

「形成外科医による外傷処置 ―こどものキズを痛みなく、綺麗に治すコツ」

演者：館 正弘（東北大学大学院医学系研究科形成外科）

座長：衛藤 隆（東京大学名誉教授）

【国際交流委員会企画講演】 11月4日（土） 15:30～17:00 B会場（会議棟2F 橘）

「Dealing with Common Health Problems in School Settings: Perspectives of the School Health Team」(学校下でよく起こる健康問題への取り組み：学校保健チームの視点)

演者：David Wiley (Professor, Department of Health & Human Performance, Texas State University)

指定討論者：大沼 久美子（女子栄養大学）

座長：照屋 博行（九州共立大学）

香川 雅春（女子栄養大学）

## 【課題別セッション】

### D会場 (会議棟 2F 小会議室 5)

#### 「課題別セッション①」 11月4日(土) 14:00～15:30

ファシリテーター：野井 真吾 (日本体育大学)  
上地 勝 (茨城大学)

課題-01 養護教諭における運動器検診・運動器疾患への対応に関する一考察  
—年齢と経験年数の比較を中心に—

○石川 拓次 (鈴鹿大学短期大学部生活コミュニケーション学科こども学専攻)

課題-02 加速度計を用いた身体活動量測定と保健講話による肥満および体力の改善を目指した実践  
について

○黒川 修行 (宮城教育大学教育学部保健体育講座)

課題-03 小中連携による学校保健組織活動の取り組み ～離島の強みを生かした学校保健の実践～

○中山 いづみ (姫路市立白鷺中学校)

#### 「課題別セッション②」 11月4日(土) 15:40～17:10

ファシリテーター：七木田 文彦 (埼玉大学)

課題-04 保健授業研究の変遷と実践の構造 —オーセンティックな学びの創造へ—

○七木田 文彦 (埼玉大学教育学部)

課題-05 保健の授業実践と分析視角

○佐見 由紀子 (東京学芸大学健康・スポーツ科学講座)

課題-06 保健の授業デザインと実践課題

○佐藤 牧子 (東京学芸大学附属小金井小学校)

## 【一般発表 (ポスター)】

11月4日 (土)

コメンテーター：新谷	ますみ (弘前大学)	(P-060 ~ P-067)
坂本	譲 (東北学院大学)	(P-016 ~ P-024)
杉崎	弘周 (新潟医療福祉大学)	(P-059, P-074 ~ P-079)
立身	政信 (岩手大学)	(P-052 ~ P-058)
土井	豊 (東北生活文化大学)	(P-068 ~ P-073)
戸部	秀之 (埼玉大学)	(P-042 ~ P-049)
羽賀	将衛 (北海道教育大学)	(P-006 ~ P-015)
福士	章子 (東北女子大学)	(P-034 ~ P-041)
物部	博文 (横浜国立大学)	(P-001 ~ P-005, P-050 ~ P-051)
八重樫	由美 (オフィスやえがし)	(P-025 ~ P-033)

ポスター討論 15:00 ~ 15:30 (演題番号 奇数), 15:30 ~ 16:00 (演題番号 偶数)

### G 会場 (会議棟 2F 桜)

#### 「学校保健の原理・歴史・制度」

- P-001 戦後初期における健康教育実践の様相 —健康教育の担い手に着目して—  
○有間 梨絵 (東京大学大学院教育学研究科)
- P-002 学校保健の組織活動史研究 (6)  
—信濃衛生会『信濃衛生』から見た明治期後期の地域学校衛生—  
○高橋 裕子 (天理大学体育学部)

#### 「歯科保健問題」

- P-003 特別支援学校 (知的障害) における歯磨き指導の実践的研究  
○光藤 百合子 (兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)
- P-004 「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の評価に関する研究 その3  
平成27・28年度事業の評価  
○福田 雅臣 (一般社団法人日本学校歯科医会)
- P-005 大学生の歯科保健行動・意識・知識についての実態  
○向山 千鶴 (茨城大学大学院教育学研究科養護教育専攻)

#### 「メンタルヘルス・心身症」

- P-006 小中学生のレジリエンスと生活習慣との関連について  
○小林 朋子 (静岡大学教育学部)
- P-007 保健体育科教諭を目指す大学生におけるストレス対処力と教員資質能力自己評価との関連  
○浅沼 徹 (国際武道大学体育学部体育学科)
- P-008 PTSDとセルフ・エスティームの関係と養護教諭の支援  
○大益 史弘 (山形県立米沢栄養大学健康栄養学部健康栄養学科)

- P-009 学校教員の精神保健リテラシーに関する論文の系統的レビュー  
○山口 智史 (東京大学教育学研究科身体教育学コース)
- P-010 児童における自他への許しとストレスとの関連：思いやりとの比較を通して  
○今井 正司 (名古屋学芸大学ヒューマンケア学部)
- P-011 福島県の高等学校における自殺予防教育の実態に関する研究  
○荒井 芽衣 (福島県喜多方市立姥堂小学校)
- P-012 小学校高学年児童のレジリエンスと自尊感情、相談行動の実態との関連性  
○三浦 祐佳 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
- P-013 留学生を対象とした留学生活ストレス要因尺度の開発  
○ト 静怡 (滋賀大学大学院環境教育専攻)
- P-014 高校生におけるスクール・エンゲージメント (SE) と学業成績・健康の関連  
○山岸 鮎実 (羽村市立羽村東小学校)
- P-015 女子大学生におけるストレス指標間の関係に関する予備的研究  
○石黒 栄亀 (九州女子大学人間科学部人間発達学科)

#### 「生活習慣・生活リズムと健康問題」

- P-016 子どもに対する客観的健康評価 一疲労、睡眠と生活習慣との関連について一  
○大川 尚子 (関西福祉科学大学健康福祉学部健康科学科)
- P-017 小中学生の疲労自覚症状とその要因に関する文献検討  
○池上 佳那 (北海道教育大学札幌校養護教育専攻医科学看護学分野)
- P-018 中学生の就寝時間と食・生活習慣の関連に関する研究  
○木林 悦子 (園田学園女子大学人間健康学部食物栄養学科)
- P-019 朝食摂取およびガム咀嚼が午前中の大学生の集中力に与える影響  
○井上 文夫 (京都教育大学教育学部体育学科)
- P-020 体力や生活習慣の変容が朝食摂取の改善に及ぼす影響について  
—小学1年生の6年間に渡る追跡調査から—  
○小宮 秀明 (宇都宮大学教育学部保健体育分野)
- P-021 女子大学生の不定愁訴と栄養バランス、生活習慣の関連  
○斎藤 真澄 (弘前医療福祉大学保健学部看護学科)
- P-022 児童生徒の就寝時刻の規則性と生活習慣等の関連  
○藤井 千恵 (愛知教育大学教育学部養護教育講座)
- P-023 児童生徒の生活習慣と自己肯定感の関連 —9年間の追跡調査の結果—  
○土江 梨奈 (島根大学医学部地域・老年看護学)
- P-024 高校生における生化学指標レベルおよび影響要因の解析と検討  
○玉江 和義 (大分大学教育学部)

## 「メディア・IT・SNS環境と健康」

- P-025 高校生のSNS利用行動・意識、自己管理スキルとSNS上の問題行動経験・SNS依存度・孤独感の関連  
○伊丹 栞 (東京学芸大学大学院教育学研究科養護教育専攻)
- P-026 思春期における睡眠習慣を規定する要因の検討  
○櫻井 芽久美 (東京大学大学院教育学研究科)
- P-027 青年期後期におけるソーシャルメディアを通じた健康情報利用の実態  
○根岸 麻衣 (東京学芸大学大学院)
- P-028 中学生を対象としたインターネット依存症予防プログラムの有効性—Webを用いた介入研究の結果より—  
○成 順月 (岐阜医療科学大学保健科学部看護学科)
- P-029 高校生のLINEアプリによるストレス構造とその関連  
○小松 千穂 (山形県立小国高等学校)

## 「養護教諭の仕事と保健室の在り方」

- P-030 健康管理能力育成のための養護教諭の対応力尺度の開発—中学生の対人関係能力に着目して—  
○齊藤 理砂子 (淑徳大学総合福祉学部)
- P-031 保健室来室時に高校生が用いる心身の状態を表す言葉に含まれるオノマトペ表現  
○菅原 優子 (秋田県立平成高等学校)
- P-032 養護教諭が子どもの不定愁訴への対応に困難を感じる場面の検討  
○松永 恵 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
- P-033 養護教諭のスキルラダーを活用した研修プログラムの開発—ケースマネジメント—  
○中村 富美子 (沼津市立大岡小学校)
- P-034 保健室掲示についての検討  
○足助 麻理 (埼玉大学大学院教育学研究科学校保健学専修)
- P-035 保健室での対応に見る養護教諭の行う教育の特徴  
○吉田 阿沙美 (横浜国立大学教育学部附属横浜小学校)
- P-036 東日本大震災後の養護実践および養護教諭の実践知の解明—ナラティブ・アプローチによる省察の試み—  
○鹿野 裕美 (東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科、宮城大学)
- P-037 学校管理職が求める養護教諭の役割と養護教諭の考える役割の比較—中学校勤務経験者へのインタビュー調査から—  
○山内 敦子 (千葉県立袖ヶ浦高等学校)
- P-038 養護教諭のメンタルヘルスに関する研究動向  
○森 慶輔 (足利工業大学教職課程センター)
- P-039 小・中学校の養護教諭の子どもに対するいとしさと仕事負担によるストレス—仕事負担とやりがいに対する思いの分析から—  
○原 ひろみ (岐阜医療科学大学保健科学部看護学科)

- P-040 東日本大震災被災地における学生ボランティア指導に関する一考察  
～養護教諭志望学生の活動内容および感想からの分析～  
○古川 恵美 (畿央大学教育学部)
- P-041 養護教諭のプラトー現象の関連要因  
○籠谷 恵 (東海大学健康科学部)

「健康管理・疾病予防・健康診断・救急処置活動等」

- P-042 思春期の女子における骨密度に関連する要因について  
○吉原 和恵 (広島国際大学看護学部看護学科)
- P-043 女子学生におけるBMIならびに生活習慣相互の関係  
○平松 恵子 (びわこ学院大学)
- P-044 養護教諭の看護師免許の有無と看護技術について  
○新沼 正子 (安田女子大学)
- P-045 大学生の健康診断結果と生活習慣との関連に関する研究  
—1大学32年間の健康診断結果の推移から—  
○片山 直幸 (飯田女子短期大学家政学科)
- P-046 食物アレルギー等による緊急時対応トレーニング講習のインストラクター養成プログラムの開発  
○岡本 陽 (愛知教育大教育学部養護教育)
- P-047 高等学校運動部における熱中症予防セルフチェックシートの考案と評価  
○鞠子 佳香 (女子栄養大学)
- P-048 月経周期による基礎体温の温度差がPMDDに及ぼす影響  
○大村 安寿弥 (名古屋学芸大学ヒューマンケア学部子どもケア学科)
- P-049 中学生におけるピロリ菌新規感染の可能性  
○菊地 正悟 (愛知医科大学医学部公衆衛生学)

「学校環境・学習環境・環境衛生」

- P-050 大学教育におけるカラーユニバーサルデザインの現状と展望  
○小鷲 宏昭 (帝京大学医療技術学部視能矯正学科)
- P-051 夏季の中学校普通教室における温度・湿度・CO2濃度の室内分布と経時的変化  
○森 菜穂子 (弘前大学大学院地域社会研究科)

「健康相談・相談活動・心のケア」

- P-052 背部中央への「さする」タッチによる温度変化と「あてる」タッチとの比較  
○下村 淳子 (愛知学院大学心身科学部)
- P-053 背部中央へのさするタッチによる脳活動の変化  
○森田 一三 (日本赤十字豊田看護大学)



- P-054 保健室来室児童生徒への養護教諭の関わり方に関する研究  
—養護教諭が児童生徒に対して行うタッチの現状—  
○林 典子 (東海学園大学教育学部)
- P-055 健康相談における高校生の意思決定を導く支援方法 —養護教諭への質問紙調査から—  
○久保田 かおる (東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科)
- P-056 発達障害を有する青少年への職業訓練生活における健康管理と支援  
—障害者職業能力開発校の保健室の活動を通して—  
○鶴野 澄世 (淑徳大学看護栄養学部看護学科)
- P-057 高校生の被援助志向性向上を目指す健康教育プログラムの評価  
—プロセス評価と効果評価の関連性—  
○小野 麻美子 (兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)
- P-058 発達障害のある児童生徒への養護教諭の対応  
○角田 智恵美 (園田学園女子大学人間健康学部)

#### 「保健指導・保健学習」

- P-059 ワクチンやがん検診 —効果的な予防を目指す立場から知っていて欲しいこと—  
○菊地 正悟 (愛知医科大学医学部公衆衛生学)

#### 「性教育・性の多様性と学校」

- P-060 月経が女子高校生の学校生活に与える影響と教育的支援の検討  
○梶谷 さとこ (岡山県立倉敷南高等学校)
- P-061 統計を用いた16～18歳の妊娠・出産に関する都道府県別の比較検討  
○瀧澤 透 (八戸学院大学健康医療学部人間健康学科)
- P-062 知的障害特別支援学校における恋愛や交際をテーマにした授業について  
—教諭が感じる授業を行う際の難しさ—  
○高田 千鶴 (京都教育大学附属特別支援学校)
- P-063 養護教諭の行う初経・月経教育プログラムの検討  
○難波 知子 (川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科)
- P-064 語り合いを取り入れた教材を用いた性教育授業カードゲーム型教材の有効性の検討  
○石井 里佳 (群馬大学大学院)
- P-065 性教育における助産師との連携の在り様と養護教諭の取り組み姿勢との関連  
○松岡 麻衣子 (香川県高松市立鬼無小学校)
- P-066 不妊治療経験者のリプロダクティブヘルス教育に関する経験と希望  
○秋月 百合 (熊本大学教育学部)
- P-067 定時制高校における性の健康教育授業における有用性の検討  
○新開 美和子 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)
- P-068 大学生の性教育における動機づけの測定と動機づけスタイルの類型化からみた特徴の検討  
○石川 満佐育 (聖徳大学児童学部児童学科)

- P-069 性教育に求められるエビデンスと予防的観点 —アルバータ州 SHE の検討—  
○岡山 睦美 (杏林大学医学部附属看護専門学校)
- P-070 大学生が想起した高校生時期のLGBTに対するとらえ方とその要因  
○佐藤 芙実 (北海道平取養護学校)
- P-071 女子大生の医薬品に対する関心と月経痛時における鎮痛剤使用行動に関する意識  
○中村 朋子 (兵庫大学看護学部)
- P-072 助産師による中学生への性教育実践報告  
—公立中学校への事後アンケートの分析結果より—  
○田中 成子 (大阪府助産師会)
- P-073 教員養成系大学の保健体育専攻学生における性的マイノリティに対する意識調査  
○三上 純 (京都教育大学大学院教育学研究科教科教育専攻保健体育専修)

### 「その他」

- P-074 組織風土の改善により教員のメンタルヘルス向上を目指す研修プログラムの開発  
○高橋 佐和子 (聖隷クリストファー大学)
- P-075 養護学の構築に向けた養護教諭の教育実践構造可視化システムの開発  
○横島 三和子 (相愛大学人間発達学部子ども発達学科)
- P-076 養護教諭のメンタルヘルス支援プログラム構築に向けた基礎資料の検討  
—養護教諭レジリエンスの視点から—  
○阿部 眞理子 (横浜創英大学看護学部養護教諭養成課程)
- P-077 胃がん検診をめぐる最近の動き  
○菊地 正悟 (愛知医科大学医学部公衆衛生学)
- P-078 大学生の他者評価に対する意識とストレス反応との関連性  
—実際のスピーチ課題による予備的検討—  
○竹端 佑介 (大阪国際大学人間科学部人間健康科学科)
- P-079 学校保健領域における研究デザインの動向  
—過去10年間の「学校保健研究」掲載論文についての調査—  
○井澤 昌子 (愛知学院大学大学院心身科学研究科健康科学専攻)



## 企画・一般発表プログラム：11月5日(日)

【編集委員会企画シンポジウム】 11月5日(日) 9:00～10:50 B会場(会議棟2F 橘)

「学校保健の研究力を高める 一質的研究でわかること」

講師：朝倉 隆司(東京学芸大学)

指定討論者：池添 志乃(高知県立大学), 竹鼻 ゆかり(東京学芸大学)

座長：大澤 功(愛知学院大学), 鈴江 毅(静岡大学)

【学会賞・学会奨励賞受賞講演】 11月5日(日) 11:00～12:00 B会場(会議棟2F 橘)

座長：友定 保博(宇部フロンティア大学)

学会賞「いじめを容認する態度といじめに関わる役割行動に関する検討」

演者：佐久間 浩美(了徳寺大学)

学会奨励賞「学校給食における食物アレルギー対応の実態および食物アレルギー対応児童生徒の割合に対する医師の診断の有無の影響」

演者：我那覇 ゆりか(宮古島市立西辺小学校)

【教育講演1】 11月5日(日) 11:00～12:00 C会場(会議棟3F 白樫1)

「養護の本質を求めて 一葛西タカの養護教諭への歩みを通して」

演者：盛 昭子(元弘前大学教授)

座長：小林 央美(弘前大学教職大学院)

【教育講演2】 11月5日(日) 13:30～14:30 B会場(会議棟2F 橘)

「教育としての学校保健の課題 ～北方性教育の遺産から学ぶもの」

演者：数見 隆生(宮城教育大学名誉教授)

座長：佐藤 理(福島学院大学)

【教育講演3】 11月5日(日) 14:40～15:40 B会場(会議棟2F 橘)

「保健室のルポから見える子どもの現状と学校教育の課題」

演者：秋山 千佳(ジャーナリスト)

座長：宍戸 洲美(帝京短期大学)

【学術委員会企画シンポジウム】 11月5日(日) 13:40～15:30 B会場(会議棟2F 橘)

「学校保健におけるメンタルヘルス」

座長：渡邊 正樹(東京学芸大学), 森岡 郁晴(和歌山県立医科大学)

演者：居崎 時江(埼玉県立大学), 岩崎 和子(高崎健康福祉大学)

小林 朋子(静岡大学), 近藤 卓(日本ウェルネススポーツ大学)

【若手研究者セッション】 11月5日(日) 15:50～17:00 D会場(会議棟2F 小会議室5)

「研究課題とどのように出会うか」

代表者：杉崎 弘周(新潟医療福祉大学)

【自由集会】 11月5日(日) 15:50～17:00 E会場(会議棟3F 小会議室6)

「ショートストーリーで学ぶ養護教諭のスキルラダー」～ケースマネージメントのスキルアップ～

代表者：中村 富美子(静岡県沼津市立大岡小学校)

## 【課題別セッション】

### D会場 (会議棟 2F 小会議室 5)

#### 「課題別セッション③」 11月5日(日) 9:00～10:10

ファシリテーター：岡崎 勝博 (東海大学)  
山田 浩平 (愛知教育大学)

課題-07 保健学習・指導におけるアクティブラーニングの在り方  
～実践を踏まえた授業展開過程の分析と児童の感想文を手掛かりにした検討  
○千葉 保夫 (宮城教育大学)

課題-08 パフォーマンス評価を活用した小学5年生の「けがの防止」の授業づくりの試み  
○岩田 礼子 (仙台市立立町小学校)

#### 「課題別セッション⑤」 11月5日(日) 10:30～11:40

ファシリテーター：内山 有子 (東洋大学)  
中村 千景 (帝京短期大学)

課題-11 不登校から再登校後をチームで支えた事例の検討  
○鎌田 克信 (東北福祉大学総合福祉学部福祉心理学科)

課題-12 学校としてI型糖尿病の児童を支えた事例の検討  
○木村 真美 (女川町立女川小学校)

#### 「課題別セッション⑦」 11月5日(日) 13:30～14:40

ファシリテーター：竹鼻 ゆかり (東京学芸大学)  
棟方 百熊 (岡山大学)

課題-16 東京学芸大学・児童生徒支援連携センター (CCSS) が取り組む「子供の貧困」へのパッケージ型支援開発  
○朝倉 隆司 (東京学芸大学教育学部養護教育講座)

課題-17 卒業時健診と学校医が参加する教育的活動の可能性について  
—小学校と特別支援学校での実践から—  
○伊藤 武彦 (岡山大学教育学研究科)

E会場 (会議棟 3F 小会議室 6)

「課題別セッション④」 11月5日(日) 9:00～10:10

ファシリテーター：瀧澤 透 (八戸学院大学)  
伊藤 常久 (東北生活文化大学短期大学部)

課題-09 自然災害に被災した青年におけるレジリエンスとこころの健康指標との関連の検討：  
東日本大震災の被害を受けた高校生を対象にして

○奥山 純子 (東北大学大学院医学系研究科精神神経学分野)

課題-10 東日本大震災後の教育現場の取り組み～救出までの記録とその後～

○角田 弘子 (日本ウェルネススポーツ大学)

「課題別セッション⑥」 11月5日(日) 10:20～11:50

ファシリテーター：西沢 義子 (弘前大学)  
後和 美朝 (大阪国際大学)

課題-13 公立学校教職員の精神疾患休職者に関連する社会・職業的要因の検討  
—教育職員と事務職員等の比較—

○鈴木 雅子 (帝京大学大学院公衆衛生学研究科)

課題-14 高校3年間の時間の変化が対人ストレス、怒りに対する対処行動、精神的健康およびレジリエンスに及ぼす影響

○石田 実知子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科)

課題-15 高校生へのメンタルヘルスリテラシー教育実施による効果の検証  
—学習指導要領改訂を見据えて—

○小塩 靖崇 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)

「課題別セッション⑧」 11月5日(日) 13:30～14:40

ファシリテーター：小林 央美 (弘前大学)  
大川 尚子 (関西福祉科学大学)

課題-18 学校における性教育の必要性

○菊地 正悟 (愛知医科大学医学部公衆衛生学)

課題-19 思春期の中学生に対する性教育の取組 ～性の多様性を含めた性指導の課題～

○新谷 ますみ (弘前大学教育学部)

## 【一般発表 (口演)】

### F 会場 (会議棟 3F 小会議室 7)

「学校保健の原理・歴史・制度、ヘルスプロモーション・国際保健」 11月5日(日) 9:00～9:48

座長：國土 将平 (神戸大学)

0-01 学校保健をヘルスリテラシー教育に役立てる提案  
—現代的健康課題の連携・協働する基盤づくり—  
○鎌田 尚子 (足利工業大学 看護学部 看護学科)

0-02 高校生の健康行動と家庭の社会経済的要因との関連  
○上地 勝 (茨城大学 教育学部)

座長：笠井 直美 (新潟大学)

0-03 バヌアツ共和国における学校健康診断プログラムの作成及び実践  
○宮西 麻菜 (真庭市立月田小学校)

0-04 WHO西太平洋地域(22か国)における、13-15歳の生徒の喫煙実態と健康教育の課題  
○廣瀬 園子 (大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室)

「学校安全・危機管理・学校防災」 11月5日(日) 10:00～10:48

座長：鹿野 裕美 (宮城大学)

0-05 養護教諭の自然災害への備えの実際クライシスマネジメントを進めるために  
○石原 貴代 (名古屋学芸大学)

0-06 学校における生徒の頸椎損傷が疑われる心肺停止状態を想定した問題解決型実践的救急救命シミュレーション研修  
○五十嵐 恵子 (浦和学院高等学校)

座長：新井 猛浩 (山形大学)

0-07 学校における救急体制改善のための職員研修の内容および方法の検討  
—A中学校における取組の評価結果より—  
○鍛冶 佐知子 (兵庫教育大学 大学院)

0-08 運動部活動における体罰に関する研究動向  
—体罰の発生要因と指導者の怒り感情に着目して—  
○霜触 智紀 (新潟大学大学院 現代社会文化研究科)

## 【一般発表 (ポスター)】

### 11月5日(日) 午前の部

コメンテーター：大久保 牧子	(岩手県立大学)	(P-105 ~ P-112)
太田 誠耕	(弘前大学)	(P-086 ~ P-093)
大平 雅子	(滋賀大学)	(P-113 ~ P-121)
笠次 良爾	(奈良教育大学)	(P-143 ~ P-150)
上濱 龍也	(岩手大学)	(P-080, P-082, P-084, P-160, P-162)
黒川 修行	(宮城教育大学)	(P-081, P-083, P-085, P-159, P-161)
佐々木 胤則	(北海道教育大学)	(P-151 ~ P-158)
鹿野 裕美	(宮城大学)	(P-094 ~ P-104)
鈴木 ひろ子	(福島大学)	(P-130 ~ P-136)
戸野塚 厚子	(宮城学院女子大学)	(P-122 ~ P-129)
平元 泉	(秋田大学)	(P-137 ~ P-142)

ポスター討論 11:00 ~ 11:30 (演題番号 奇数), 11:30 ~ 12:00 (演題番号 偶数)

## G 会場 (会議棟 2F 桜)

### 「体格・体力問題」

- P-080 東日本大震災後に低体力であった児童の5年後 一体力が向上した児童の特徴—  
○長野 康平 (山梨大学教育学部)
- P-081 東北地方山間部に在住する小学生の座位行動の実態について  
○黒川 修行 (宮城教育大学教育学部保健体育講座)
- P-082 高校硬式野球部員の体重増加に関する研究 一栄養教育に着目して—  
○川俣 幸一 (東北生活文化大学)
- P-083 中学生における行動体力と学力の関連性について  
○宮城 政也 (琉球大学教育学部)
- P-084 スポーツクラブの所属の有無と School connectedness の関連  
○山北 満哉 (北里大学一般教育部人間科学教育センター健康科学単位)
- P-085 幼稚園・小学校教諭を目指す大学生の健康・体力調査 (第2報)  
—教員養成課程と管理栄養士養成課程の比較—  
○仁藤 喜久子 (仙台白百合女子大学)

### 「発育・発達・発達障害」

- P-086 中学生の骨発達に関する縦断的評価  
○大高 麻衣子 (秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻)
- P-087 愛知県内における養護教諭の成長曲線活用の実態と課題  
○武市 裕子 (愛知教育大学大学院 教育学研究科養護教育専攻)
- P-088 自然体験活動を通して幼児の発達を支援する「森のようちえん」指導者の資質について  
○菊田 文夫 (聖路加国際大学大学院看護学研究科基盤領域 (健康教育))

- P-089 **ネパール人の子どもの発育 ―ベジタリアンとノンベジタリアンの比較―**  
○中西 純 (国際武道大学体育学部体育学科)
- P-090 **自閉症スペクトラム障害を有する中学生の友達関係における困りごとと対処―第1報 子どもへの面接調査―**  
○海野 潔美 (愛正会記念茨城福祉医療センター)
- P-091 **自閉症スペクトラム障害を有する中学生の友達関係における困りごとと対処―第2報 母親への面接調査―**  
○海野 潔美 (愛正会記念茨城福祉医療センター)
- P-092 **身長発育と初経との関連 ―とくに身長スパートと身長の伸びに着目して―**  
○小林 正子 (女子栄養大学栄養学部発育健康学研究室)
- P-093 **自閉症スペクトラム傾向を示す高校生の帰属意識および援助希求と精神健康の関連**  
○出口 奈緒子 (東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科)

#### 「喫煙・飲酒・薬物乱用の問題」

- P-094 **中学生の飲酒行動に関わるノンアルコール飲料摂取の相対的影響**  
○久保 元芳 (宇都宮大学教育学部)
- P-095 **小学校6年生を対象とした喫煙防止教育と飲酒防止教育を同じ時間帯にともに行った場合の効果の検証**  
○柴田 忠佳 (沖縄大学大学院現代沖縄研究科地域経営専攻)
- P-096 **看護学生の乱用薬物と医療用麻薬に対する認識の変化―麻薬捜査官による教育介入前後比較から―**  
○松本 泉美 (畿央大学健康科学部看護医療学科)
- P-097 **大学生の喫煙・飲酒・薬物乱用における意識調査**  
○上田 裕子 (宝塚大学看護学部看護学科)
- P-098 **薬物乱用防止教育 ―小学生への授業を通して―**  
○太田 若菜 (千葉大学大学院薬学研究院社会薬学)

#### 「メンタルヘルス・心身症」

- P-099 **大学生の仮想的有能感と高校時代の運動部活動との関連**  
○山田 清楓 (静岡大学大学院教育学研究科)
- P-100 **慢性疲労症候群と不適応的な完全主義およびマインドフルネス機能との関連**  
○伊與田 万実 (名古屋学芸大学大学院子どもケア研究科)
- P-101 **抜毛行動の様式とメタ認知療法の構成要素が抜毛症の重症度に及ぼす影響**  
○後藤 麻友 (名古屋学芸大学大学院子どもケア研究科)
- P-102 **コミュニケーション・スキルに関する自己と他者の評価ギャップと社交不安及び妄想的観念との関連**  
○土井 彰子 (名古屋学芸大学大学院子どもケア研究科)
- P-103 **高校生のスクールエンゲージメントと自己成長感**  
○山澤 桃子 (東京学芸大学大学院教育学研究科養護教育専攻)



- P-104 小学生のいじめられた経験からみた心理社会的要因の研究  
○石田 敦子 (東海学園大学教育学部教育学科)

「生活習慣・生活リズムと健康問題」

- P-105 在外日本人学校に通う子どもたちの健康に関する研究 ―生活習慣および体力について―  
○加藤 愛美 (日本体育大学体育学部健康学科)
- P-106 学生の運動習慣と健康生活の関わり分析  
○沢田 孝二 (山梨学院短期大学保育科)
- P-107 世田谷区の中学生を対象とした疲労自覚症状に関する悉皆調査：  
2014年度調査と2016年度調査の結果を基に  
○田中 良 (日本体育大学大学院博士後期課程)
- P-108 世田谷区の中学生を対象としたインターネット依存傾向に関する悉皆調査：  
2014年度調査と2016年度調査の結果を基に  
○野井 真吾 (日本体育大学体育学部健康学科)
- P-109 世田谷区の中学生を対象とした気分調節不全傾向に関する悉皆調査：  
2014年度調査と2016年度調査の結果を基に  
○鹿野 晶子 (日本体育大学体育学部健康学科)
- P-110 中学生の経済的状況、時間的状況、社会的状況、文化的状況の実態と生活習慣との関連  
○山田 直子 (日本体育大学大学院博士後期課程)
- P-111 子どものエナジードリンク、栄養ドリンク摂取と身体症状との関連についての研究動向  
○千竈 健人 (日本体育大学大学院博士前期課程)
- P-112 中高生における身体活動量と睡眠時間の不安・抑うつとの関連について (第2報)  
○小川 佐代子 (東京大学大学院教育学研究科身体教育学コース)

「食生活の問題・食物アレルギー」

- P-113 「体重の旅・人生ゲーム」による食育指導  
○小袋 伸枝 (学校法人明星学園浦和学院高等学校)
- P-114 小・中学校児童生徒の生活習慣と学校給食に関する食意識・食行動の関連  
○安嶋 まなみ (金沢学院短期大学食物栄養学科)
- P-115 坂戸市内小・中学生の保護者における食育への態度および食行動と児童生徒の食行動との関連  
○平田 なつひ (金城学院大学)
- P-116 学童の食生活習慣とその関連要因に関する実態調査研究 (第2報)  
○嶋原 美智子 (仙台市立七郷小学校)
- P-117 中学1年生の家庭での共食状況と保護者の食に関する意識・態度との関連  
○早見 直美 (大阪市立大学大学院生活科学研究科)
- P-118 当校生徒のタブレットを使用した食事の実態把握と食育授業の有用性  
○竹田 美保 (学校法人明星学園浦和学院高等学校)

- P-119 小学校における食物アレルギー対応のあり方に関する研究  
—学校の現状を顧慮した教職員研修の提言と検討—  
○八木 利津子 (プール学院大学教育学部教育学科)
- P-120 日本語版Dutch eating behavior questionnaire for children (DEBQ-C)の妥当性と信頼性の検証  
○加藤 佳子 (神戸大学人間発達環境学研究科)
- P-121 中高生の健康な食生活に関する行動変容ステージ別の食行動の特徴  
○永野 和美 (神戸大学附属中等教育学校)

「保健指導・保健学習」

- P-122 中等教育期におけるヘルスプロモーションを推進するための授業実践  
—生徒の心を揺さぶる“保健の対話的で深い学び”を目指して—  
○岡井 理香 (神戸大学附属中等教育学校)
- P-123 小学生の発育に対する態度の性, 学年, 自尊感情との関連  
○石井 有美子 (兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)
- P-124 AED使用を含む心肺蘇生法 指導の実践その1 [小学校]  
～授業前後の救命活動への自信等の意識の変化に着目して～  
○辻野 智香 (さいたま市立徳力小学校)
- P-125 AED使用を含む心肺蘇生法 指導の実践その2 [中学校]  
～受講経験の有無と授業前後の意識変化に着目して～  
○荻田 晴美 (さいたま市立第二東中学校)
- P-126 AED使用を含む心肺蘇生法 指導の実践その3 [高等学校]  
～受講経験の有無と授業前後の意識変化との関連に着目して～  
○村井 伸子 (埼玉県立春日部高等学校)
- P-127 浦和学院高等学校におけるBLS教育に関する調査  
○上村 春彦 (浦和学院高等学校)
- P-128 保健学習における教材の有効性に関する研究  
—交通事故の「罹患性」の自覚を高める教材の開発—  
○佐見 由紀子 (東京学芸大学・聖心女子大学大学院)
- P-129 保健教科書における情報収集・活用等の活動 —情報源, 情報や活動の内容等の分析—  
○小室 美佳 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
- P-130 小学校におけるDeath Educationの実践と評価  
○倉澤 順子 (東京学芸大学附属大泉小学校)
- P-131 中学生におけるヘルスリテラシーの構造と生活習慣及び保健知識との関連  
○山本 浩二 (文教大学教育学部)
- P-132 保健体育科の教員養成における保健の模擬授業の実践と検討  
—養護教諭志望者との協同の授業実践への挑戦を通して—  
○中川 麻衣子 (川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科)

- P-133 健康情報の判断に情報処理スタイルが及ぼす影響  
○森 慶恵 (愛知教育大学大学院・静岡大学大学院教育学研究科共同教科開発学専攻)
- P-134 小学校における養護教諭の行うDI変法(歯垢評価)に関する検討(第2報)  
○東 真理子 (東京都足立区立六木小学校)
- P-135 保健体育と家庭科の連動による防災教育の実践的研究  
○高橋 翔 (二戸市立福岡中学校)
- P-136 ICTを活用した保健指導の効果による子どもの言動の変容  
○浅井 千恵子 (花園大学社会福祉学部児童福祉学科)

### 「がん教育」

- P-137 がん経験者が行うがん教育による中学生の知識及び認識とイメージの変化に関する調査  
○大原 菜摘 (群馬県前橋市立東小学校)
- P-138 がん教育の可能性と養護教諭の役割について  
～高校生が実感した学び 3年間の評価・感想から～  
○野口 直美 (北海道旭川東栄高等学校)
- P-139 若年女性の初回子宮頸がん検診受診の促進要因に関する検討  
—母娘間の会話状況、母親の検診状況との関連について—  
○竹内 麻佑子 (京都女子大学家政学部生活福祉学科)
- P-140 学校における乳がん教育の教育内容の在り方について(その2);  
○鳥居 哲夫 (日本ウェルネススポーツ大学スポーツプロモーション学部  
スポーツプロモーション学科)
- P-141 がん教育に関する教員の意識 —経験者に対するインタビュー調査から—  
○棟方 百熊 (岡山大学大学院教育学研究科)
- P-142 小・中学校教員におけるがん教育への意識と関連要因の実態  
○坂東 由唯 (阿波市立林小学校)

### 「学校安全・危機管理・学校防災」

- P-143 地震発生後に避難所となった学校における養護教諭の役割  
～制限された暮らしの中で生活に乱れが生じた子どもの健康を保つ役割～  
○高松 記子 (高知市立十津小学校)
- P-144 災害発生時における学校・保健室の危機管理・事業継続の課題と対策に関する研究(第3報)  
○田村 裕子 (山陽学園大学)
- P-145 一般教員による応急手当に関する養護教諭の意識調査  
○後藤 知己 (熊本大学教育学部養護教諭養成課程)
- P-146 児童・生徒の負傷の発生要因に関する研究 —コホートの分析—  
○渡邊 智之 (愛知学院大学心身科学部健康栄養学科)
- P-147 学校運動部活動顧問のスポーツ事故に関する知識およびその関連要因の検討  
○大見 卓司 (中京大学 CISP オフィス)

- P-148 保育系短大生におけるAED設置場所に関する認知について  
○白子 純子 (帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科)
- P-149 中学生の運動中に生じた負傷の発生要因に関する研究  
—準備運動中の負傷に焦点をあてて—  
○下村 淳子 (愛知学院大学心身科学部健康科学科)
- P-150 プールの飛び込みスタートによる負傷事故の実態：  
高校の水泳部員を対象とした質問紙調査の分析  
○内田 良 (名古屋大学)
- P-151 新学習指導要領における安全教育のカリキュラム・マネジメントの試行と課題  
○渡邊 正樹 (東京学芸大学教育学部)
- P-152 大学生の住居環境別にみた防災意識と対策  
○藤原 有子 (川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科)
- P-153 学校での救急隊現場滞在時間から見えてくる問題点の検討  
○平田 博織 (国土舘大学大学院救急システム研究科)

#### 「ヘルスプロモーション・国際保健」

- P-154 アジア諸国における生活習慣、不定愁訴発現、学校生活の因果構造の違い  
—アジア4ヶ国の多母集団同時分析による考察—  
○中野 貴博 (名古屋学院大学スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科)
- P-155 高校生における個人・集団レベルの学校連結性と主観的健康との関連について  
○我部 杏奈 (琉球大学大学院保健学研究科)
- P-156 カンボジア王国カンダルスタン郡小学校における保健・衛生授業の展開と支援  
○宮本 賢作 (香川大学教育学部)
- P-157 中国大学生の性に関する問題についての検討 —特に広東省及び山東省において—  
○崔 旭 (新潟大学大学院現代社会文化研究科)
- P-158 ネパールとラオスにおける学校保健に関わるソーシャル・キャピタルの現状と課題  
○國土 将平 (神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

#### 「その他」

- P-159 保育所に通う2～5歳児へのタッチケア実践の効果  
○小島 賢子 (京都看護大学看護学部看護学科)
- P-160 高校生のドーピングに対する意識・知識に関する研究  
○石川 真由子 (千葉大学大学院薬学研究院社会薬学)
- P-161 中学生を対象としたドーピング防止教育の検討  
○石川 幸奈 (千葉大学大学院薬学研究院社会薬学)
- P-162 原子力発電所事故により避難した子供たち及び受入れ先地域の子供たちの心理的変容プロ  
セス —東日本大震災発生から高校卒業まで—  
○島田 和美 (千葉大学教育学部教育学研究科)

## 【一般発表 (ポスター)】

### 11月5日(日) 午後の部

コメンテーター：新井 猛浩	(山形大学)	(P-215 ~ P-223)
大高 麻衣子	(秋田大学)	(P-191 ~ P-198)
黒川 修行	(宮城教育大学)	(P-163 ~ P-166)
佐々木 裕子	(仙台白百合大学)	(P-199 ~ P-206)
嶋原 美智子	(仙台市立七郷小学校)	(P-175 ~ P-182)
瀧澤 透	(八戸学院大学)	(P-224 ~ P-231)
千葉 保夫	(宮城教育大学)	(P-207 ~ P-214)
内藤 裕子	(東北福祉大学)	(P-167 ~ P-174)
原 郁水	(弘前大学)	(P-232 ~ P-238)
森田 一三	(愛知学院大学)	(P-183 ~ P-190)

ポスター討論 14:40 ~ 15:10 (演題番号 奇数), 15:10 ~ 15:40 (演題番号 偶数)

## G 会場 (会議棟 2F 桜)

### 「諸種の疾病とその問題」

- P-163 妊娠期の母親の喫煙状況と子のアレルギー性鼻炎保有率との関連：  
防府市の母子保健情報と学校健診情報の接続による疫学研究  
○吉田 都美 (京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野)
- P-164 学校管理下における熱中症発症要因の解析  
○久嶋 佳奈 (日本大学大学院総合社会情報研究科)
- P-165 教員の熱中症に関する知識と意識について  
○笠次 良爾 (奈良教育大学保健体育講座)
- P-166 中学生における熱中症に関する知識ならびに意識の現状  
○松尾 浩希 (奈良教育大学大学院教育学研究科)

### 「メンタルヘルス・心身症」

- P-167 高校生における友人の怒り体験におけるサポート行動の傾向  
○石田 実知子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科)

### 「いじめ問題・虐待問題」

- P-168 いじめ役割行動とインターネット依存に着目した心理社会的要因との関連  
○小野 綾子 (埼玉大学大学院教育学研究科学校教育専攻学校保健学専修)
- P-169 ネットいじめにおける傍観者の自己制御と援助行動との関連  
○小出 真奈美 (明光義塾豊科教室)
- P-170 養護教諭の児童虐待対応の実態と連携を図った際の困難感の検討  
～小・中学校に勤務する養護教諭への質問紙調査から～  
○青柳 千春 (高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科)



- P-171 社会的養護を必要とする者の進路選択に関わる要因  
○岡田 駿平 (滋賀大学大学院教育学研究科)
- P-172 児童生徒のマインドフルネス方略を加えた問題解決訓練の検討  
○齋藤 彩乃 (早稲田大学大学院人間科学研究科)

「不登校・保健室登校」

- P-173 小学校における発達障害児の支援  
—養護教諭と学級担任のインタビューからみた特徴と差異—  
○角田 愛 (茨城大学大学院教育学研究科)
- P-174 医学部休学者へ向けた復学支援プログラムの作成  
○池田 行宏 (近畿大学医学部附属病院安全衛生管理センター)

「生活習慣・生活リズムと健康問題」

- P-175 大学生のスマートフォン使用と自覚的疲労度の関係性について —重回帰分析での検討—  
○中川 雅智 (東海学園大学)
- P-176 中高生における肥満度 (Body Mass Index) と睡眠時間の関連について  
○西田 明日香 (東京大学大学院教育学研究科)
- P-177 中学生のHbA1cと生活習慣の関連  
○古川 照美 (青森県立保健大学健康科学部)
- P-178 中学生の感染症の予防行動における行動変容ステージと行動変容のための周辺要因との関連  
○市橋 彩奈 (埼玉大学大学院教育学研究科学校教育専攻学校保健学専修)
- P-179 児童生徒の早寝早起きに関する自己効力感尺度、意思決定バランス尺度開発の試み  
○大曾 基宣 (愛知県立大学大学院人間発達学研究科)
- P-180 中学生の生活習慣への介入効果の縦断的観察  
○藤原 寛 (京都府立医科大学小児科)
- P-181 中学生の健康生活における自己管理能力向上に対する支援  
—「生活のふり返しシート」3年間実施後の生徒への調査より—  
○澤田 有香 (金沢市立北鳴中学校)
- P-182 中学生の生活習慣に関わる健康課題解決能力に関する研究  
—ポジティブ・デビエンス・アプローチを参考とした質問紙調査結果より—  
○小島 奈々 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)

「健康管理・疾病予防・健康診断・救急処置活動等」

- P-183 学校における運動器検診の現状と課題 —A県の養護教諭に対する質問紙調査より—  
○津島 愛子 (岡山大学大学院教育学研究科発達支援学系)
- P-184 学校での救急処置活動における養護教諭の役割に関する文献研究  
○山田 玲子 (北海道教育大学札幌校養護教育専攻医科学看護学分野)



- P-185 文部科学省が示す 希望者を募っての色覚検査の事後措置はどのようなものか？  
○高柳 泰世 (本郷眼科・神経内科)
- P-186 小学生の手指衛生に関する保健指導および擦式手指消毒剤ディスペンサーが健康状態と感染予防行動に与える効果  
○横田 彩佳 (埼玉県寄居町立桜沢小学校)
- P-187 生涯学習社会を構築するための幼児視力検査の充実 ー弱視救済のためにー  
○高橋 ひとみ (桃山学院大学法学部)
- P-188 運動器検診の方法と結果についての実践報告  
○山本 紘子 (浦和学院高等学校)
- P-189 特別支援学校の定期健康診断事前指導の実態 ー小学部と中学部との比較からー  
○野田 智子 (埼玉医科大学保健医療学部看護学科)
- P-190 小学校における乳酸菌を含む発酵飲料を用いたインフルエンザ感染症予防の取組 ー学校内の感染拡大防止に向けてー  
○内海 紗恵 (神戸大学附属小学校)
- P-191 養護教諭向け教育教材「臨床推論モデルパターン」作成の試み  
○丹 佳子 (山口県立大学看護栄養学部看護学科)
- P-192 BLS(Basic Life Support) 教育用動画コンテンツの作成と教員向け校内研修実践の報告  
○佐藤 百合子 (法政大学第二中・高等学校)
- P-193 理学療法士による運動器検診支援の取り組み  
○粕山 達也 (健康科学大学健康科学部理学療法学科)
- P-194 2010-2015年度6シーズンの全例観察コホート研究による小学校におけるインフルエンザ流行状況およびワクチン集団免疫効果の検討  
○三井 俊賢 (慶應義塾大学保健管理センター小児科)
- P-195 高校運動部活動におけるトレーナー関与の実態  
○城戸 理沙 (中京大学スポーツ科学部)
- P-196 小中学校における学校感染症対策としての学級閉鎖の実態  
○康井 洋介 (慶應義塾大学保健管理センター)
- P-197 教員養成大学学生の色覚異常に関する知識と意識について  
○芝木 美沙子 (北海道教育大学旭川校)
- P-198 小学校における味覚検査の有用性に関する検討  
○佐伯 周子 (日本歯科大学生命歯学部生理学講座)
- P-199 小中学生の学校心臓検診成績の変遷 (2001-2017年度)  
○徳村 光昭 (慶應義塾大学保健管理センター)
- P-200 全国市町村における学校健康診断時に活用する保健調査票による胸郭異常のスクリーニングの現状と課題  
○難波 知子 (川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科)
- P-201 看護学部における流行性ウイルス感染症への取り組み  
○吉田 典子 (日本赤十字看護大学保健室)

- P-202 スポーツ傷害におけるコミュニケーションシートの開発  
—子どもの自己管理能力の育成を目指して—  
○金澤 良 (岩倉高等学校)
- P-203 うがいによる喉の微生物数と細菌叢の変化  
○野久 千華 (愛知教育大学大学院教育学研究科養護教育専攻)
- P-204 喘息体質を有する者の四季におけるフリーランニング時の肺機能変化について  
○高木 祐介 (奈良教育大学教育学部保健体育講座)
- P-205 小学生の視力低下についての縦断的研究  
○米嶋 美智子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科)
- P-206 一般大学生との比較にみる体育系大学生の精神的健康度  
○中原 (権藤) 雄一 (福岡県立大学人間社会学部)

### 「保健指導・保健学習」

- P-207 中学生が日常生活の中で行っている保健行動とその認識に関する探索的研究  
○足立 節江 (丹波市立青垣中学校)
- P-208 大学生による小学生への咀嚼教育の成果と課題  
○野々村 果穂 (慶應義塾大学環境情報学部環境情報学科)
- P-209 基礎体温記録手帳「BEAUTY & HEALTH DIARY」(BHD)を用いた健康教育が女性のヘルスリテラシーに与える影響  
○前田 綾香 (慶應義塾大学総合政策学部総合政策学科)
- P-210 中学校保健体育における関心・意欲を高める保健授業の考察  
○宮本 蘭子 (茨城大学大学院教育学研究科教科教育専攻)
- P-211 教員養成系大学の学生における保健科教育の指導の自信を高めるための教育プログラムの開発 —学習指導案の作成と模擬授業の効果—  
○上田 和昌 (東京学芸大学大学院教育学研究科養護教育専攻)
- P-212 養護教諭における保健の学習のチーム・ティーチングに関する研究(1)  
—参画および意識の状況—  
○宮本 昌子 (つくば市立豊里中学校)
- P-213 養護教諭における保健の学習のチーム・ティーチングに関する研究(2)  
—参画に関連する要因の検討—  
○片岡 千恵 (筑波大学体育系)
- P-214 認知行動療法のエッセンスを活かした道徳の授業開発  
○高柳 佐土美 (千葉市立緑が丘中学校)
- P-215 中学生の医薬品適正使用を促すための薬剤師に対する相談のあり方  
○砂金 委久子 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科学校心理・学校健康教育・発達支援コース)
- P-216 保健学習におけるICT活用の効果検証 —小学校6年生「病気の予防」の単元に着目して—  
○小川 千佳 (愛知教育大学大学院教育学研究科)
- P-217 短期大学の保健体育で実施した測定と調査について  
○堀 純子 (洗足こども短期大学幼児教育保育科)

- P-218 高校生における健康の決定要因への意識に関する研究  
—Health Locus of Controlとの関連から—  
○田中 滉至 (愛知教育大学大学院教育学研究科共同教科開発学専攻)

### 「ライフスキル教育」

- P-219 中学校保健体育委員会活動における目標設定スキルの活用  
—生徒の記述と目標設定スキルの関連—  
○山本 千津子 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科)
- P-220 小学生を対象とした目標設定スキル育成プログラムの開発・評価  
—体育のハードル走の授業を通して—  
○筆野 元 (兵庫教育大学大学院)
- P-221 障がい者に対する高校生の積極的な関わりを促す要因  
○中澤 理恵 (東京都立小金井工業高等学校)
- P-222 Activityを取り入れた問題解決スキル形成のための学習指導過程の開発  
○山田 浩平 (愛知教育大学)
- P-223 中学生, 高校生の意思決定スキルの比較  
—構成因子, 学年差, 危険行動等と関連性を中心に—  
○西岡 伸紀 (兵庫教育大学大学院人間発達教育専攻)

### 「学校安全・危機管理・学校防災」

- P-224 教職員の防災意識と防災行動との関連 —昼間定時制高等学校の実態調査—  
○河井 寿恵 (愛知教育大学大学院教育学研究科養護教育学専攻)
- P-225 海外修学旅行・海外研修における事件・事故等の実態と安全対策の検討  
○三好 知美 (東京学芸大学大学院教育学研究科)
- P-226 学校危機管理体制における組織コミュニケーションの機能化  
○細川 愛美 (兵庫教育大学大学院学校教育研究科人間発達教育専攻学校心理・学校健康教育・発達支援コース)
- P-227 視覚障がいのある子どもと「災害への備え」—生徒・親・教員へのインタビュー調査より—  
○佐藤 奈保 (千葉大学大学院看護学研究科)
- P-228 聴覚障がいのある中学生の災害への備えに対する生徒・母親・教員の認識  
—2事例へのインタビュー調査より—  
○小室 佳文 (東京医科大学医学部看護学科)
- P-229 高等学校における脳しんとうの対応  
○佐藤 幸美子 (慶應義塾大学保健管理センター)
- P-230 大震災後の学校における子どもの健康維持・管理に果たす養護教諭の役割  
～自由記述文のテキストマイニング分析結果～  
○西野 美佐子 (東北福祉大学)
- P-231 学生の地震・津波防災に対する意識とその備え  
○伊藤 常久 (東北生活文化大学短期大学部生活文化学科)

### 「学校保健組織活動・学校と地域の連携」

- P-232 学校健診レポートの有用性と情報の利活用に対する理解：  
連携7自治体の保護者を対象としたアンケート調査  
○井出 和希（京都大学大学院医学研究科薬剤疫学分野）
- P-233 児童・生徒に対する精神科医療の現状  
—精神科医療機関と学校の連携に関連する要因と転帰への影響  
○大島 紀人（東京大学学生相談ネットワーク本部）
- P-234 学校保健が行う地域保健と一緒に作る保健指導 ～連携における課題と推進要因～  
○安西 静香（放送大学院文化科学研究科）
- P-235 外部講師による子どもに健康の大切さを伝える授業の実践 ～Child Health Up授業～  
○高橋 千春（医療法人仁寿会菊池記念こども保健医学研究所）
- P-236 学校全体のチームとして取り組むための工夫 2  
○太田 泰子（岡山県和気郡和気町立和気中学校）

### 「その他」

- P-237 教育歴と高齢期の認知機能障害との関連：教育格差と疾病についての前向きコホート研究  
○岡本 希（兵庫教育大学学校心理・学校健康教育・発達支援コース）
- P-238 保護者の調査協力に関連する要因の探索：協力謝礼は回収率を上げるのか？  
○岩田 昇（広島国際大学心理学部心理学科）